



学校だより

令和4年度11月号

文教大学附属小学校

<https://www.bunkyo.ac.jp/bkshogak/>



創立71周年おめでとう！

～「文教っ子」なら知っておきたい

3つの大切なこと～

校長 島野 歩



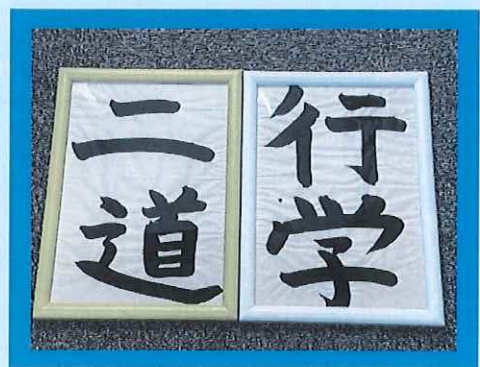
10月17日、文教大学附属小学校は、71歳のお誕生日を迎えました。

71年という「文教大学附属小学校」の歴史の先に今私たちは立っています。一言で71年といっても、どんなにか多くの方の「愛」がここにつまっていることでしょう。毎年、創立記念日を迎えるたびに、先人の方々の思いを感じずにはられません。

あらためて、この歴史を紡いでくださった多くの皆様に感謝申し上げます。



創立記念日を迎え、先日の全校朝礼では、「文教っ子」なら知っておきたい3つの大切なことについてお話をさせていただきました。



本校5年生の女の子が書いてきてくれた書です。文教大学附属小学校71歳にふさわしい心のこもった素敵なお誕生日プレゼントとなりました。

建学の精神「人間愛」

人間は素晴らしい可能性を秘めています
が決して万能ではありません。
だからこそ、全てのものに感謝し、互いに
愛しみ、助け合い、信じていくのです。

校訓

校訓
ほがらかに
ただしく
さよく
あたたく

「行学二道」

「行」は行い、「学」は学びを表します。
「行」と「学」は、車の両輪であり、
どちらもとても
大切なものなのです。

道二學行

子どもたちの聞く姿勢のなんと真剣なこと！

素敵な子どもたちの姿を見ながら、あらためて、今このときも間違いなく、文教大学附属小学校の歴史を、この子たちも創っているのだと感じました。

世の中の移り変わりの中で、さまざまな価値観も多様になっていきますが、本学園の礎となっている建学の精神「人間愛」はいつの日も変わらず、大きな幹となっています。

これからも建学の精神を胸に、豊かな心を育ていけるよう、子どもたちとともに、保護者の皆様とともに進んでまいります！
文教大学附属小学校、創立71周年おめでとう！

3年ぶり！！文教バザー！！

父母の会の三役さま・部長さまを中心に
役員の皆様・保護者の皆様・同窓会の皆様

ありがとうございました！



10月8日(土)文教バザーが開催されました。3年ぶりの開催に、学校じゅうが湧きたちました。学校全体がさながら素敵なお店屋さん！文房具屋さん、雑貨屋さん、くじ引きやさんにジャンケンゲーム！……こどもたちのワクワクは、もうMaxです。

あちらこちらで、歓声とともに、キラキラの笑顔が光っていました。

「きのうね、バザーが楽しみでうれしくて眠れなかったの。」

1年生の男の子がそっと教えてくれました。

すばらしいバザーをご準備、開催して下さった父母の会の三役様・部長様はじめ役員の皆様、保護者の皆様、同窓会の皆様、本当にありがとうございました。



中学受験 時事問題対策講座



大切なことは 日ごろから身近に起こっている
事象や社会情勢に興味関心をもつこと

本年度も、早川明夫先生(文教大学地域連携センター講師)にご来校いただき、中学受験時事問題対策講座を開催いたしました。(早川先生は、ジュニアアエラ「中学受験2023時事ニュース」にも、アドバイザーとして登場していらっしゃいます。)

会場となった本校講堂は、早川先生のととても分かりやすい解説とともに、子どもたち、保護者の皆様の熱気に包まれました。

- 学校の教科書を軽く見てはいけない！教科書は入試問題の宝庫！
- 耳にした情報、目にした情報は、必ず自分で調べて確認しておくこと！
- 知らないことがあったら、すぐにメモする習慣をつける！

(メモをする習慣のある人となない人では、探究のチカラに差がでる)

たくさんのご示唆をいただきました。また、「親子で参加」の形態も、保護者の方から、たくさんのお声かけが寄せられました。

子どもたちの感想から

◆僕は、時事問題がとても苦手で、普段からあまりニュースを見ることができませんでした。でも、今回のお話を聞いて、5年の時から、社会情勢を知ることが、将来につながると知り、これからも「好奇心」や「知識」「読解力」などの力をつけていきたいと思います。

◆私は、ニュースの見方や世界と日本の関わりを深く知って、社会について学ぶ楽しさがわかりました。

◆今回は、私の父も参加させていただき、親子そろって、とってもためになりました。

◆「わからない」を早川先生は「わかる」に変えてくださいました。

「世界の今をユニセフから学ぶ」

～4年生が「世界の子どもたちの今」について学びました！～

「世界の今をユニセフから学ぶ」プロジェクトで願うこと

「5歳をむかえる前に命を失う子どもたちは年間520万人」

「小学校就学年齢にもかかわらず小学校に通っていない子どもの数は5900万人」

「児童労働を強いられている5歳から17歳の子どもは世界で1億6000万人」

「池や川の水を未処理のまま使わざるを得ない人は世界で1億2200万人」

貧困や飢餓、紛争・・・世界には、今この瞬間も、命と健やかな成長を脅かされている子どもたちがたくさんいます。国連機関ユニセフから、「世界の子どもたちの今」を学ぶことによって、世界の課題を「ひとごと」ではなく、「わたくしごと」として捉え、自分たちにできることは何かを考え、アクションを起こしていける人材に・・・と願っています。



子どもたちは「持続可能な社会の創い手」



プラモデルを題材に、未来につながる

持続可能なものづくりを学ぼう！

教室にガンブラがやってきた！！

5年生工業の学習

5年生では、「工業」の学習に取り組んでいます。

10月26日(水)には、「ガンダムのプラモデル」を題材に、未来につながる持続可能なものづくりについて、学びました。

日ごろ、聞き親しんでいる、慣れ親しんでいる「ガンブラ」に、このような「サステナブル活動」が隠されていたとは！……学びの後は、実際に「ガンブラ」づくりに挑戦しました！



プラモデル「サステナブル活動」

集めたプラスチックをそのままプラモデルの原材料に再利用するよ！

集めたプラスチックを燃やした熱で発電するよ！

集めたプラスチックを石油にもどしてから再利用するよ！



11月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
		1	2 文化の日	3	4 第2回漢字検定	5
6	7(児童お休み) 第1回入学考査 (今年度もお手伝いは ありません)	8 避難訓練	9	10 6年 進学に関する説明会	11	12 休業日
13	14	15 第2回 面接試験 はじまり	16	17	18	19(児童お休み) 第2回入学考査
20	21	22 2年 生活科見学	23 勤労感謝の日	24 ← 茶道教室 5、6年生 →	25	26 休業日
27	28 研究授業 1年1組	29	30			

11月の生活目標

重点目標 **〈文教っ子八ヶ条 第六条 提出物、宿題について、ちゃんとやれること〉**

◎ 強いからだをつくろう

◎ 整理整とんをしよう

- ・ 手洗いうがいをする。・自分の持ち物を整理・整とんする。
- ・ 元気よくマラソンをする。

◎ スポーツ・運動の秋です。いい汗、流していますか。 〈文責：教頭田中 宏一〉

春と秋は体を動かすには、とてもいい時期です。この時期に、しっかり体を動かしている人は、春であれば夏バテにならず、秋であれば冬に風邪を引いていないように感じます。

今年は、ここにきて寒い朝が続くようになりましたが、これから、さらに寒くなってから慌てて体を動かしても遅く、『強いからだはつukれない。』ということになります。11月に運動をするくせを付けて、寒さに負けない気持ちをもつことは、これからの冬に向かってとても大切なことなのです。そして楽しみながら運動をすることで『強いからだ』が、いつの間にかできていくものだと思います。

『強いからだをつくろう』という目標ですが、『強いからだ』は取扱説明書を見て作るものではありません。生活の一部に運動があり、くせ付けされていて、気が付けば風邪をひかず、けがをしていない『強いからだ』になっているといいですね。

もちろん、「汗をかいたら、タオルでしっかり拭く」「外から戻ったら手洗いうがいをきちんとする」こともとても大切です。

文教っ子みんなで、ウイルスに負けず、怪我をせず、元気に冬に向かっていけるよう、私も一緒に頑張ります。



車での送迎時の停車位置につきましてのお願い

毎日、車での送迎時の停車位置につきましては、ご協力いただきありがとうございます。重ねてのお願いになりますが、丁字路近くや玄関の前は、出入りされる方もいらっしゃいます。朝の時間は停車も避けていただきますようお願い申し上げます。